

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	5.00	
	「3歳未満児保育」	26	4.92	
	「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!	
	「教育保育の配慮事項」	15	4.87	
	「健康・安全」	29	4.62	
	「子育ての支援」	18	4.00	
	「職員の資質向上」	9	4.56	
	計	112	4.67	
総合 評価	<p>日々の保育の振り返りに加え、子どもの姿を踏まえた環境やプロジェクト保育の振り返りを月に一度実施したことで、職員同士の対話が深まり、プロジェクトの状況や子どもの姿などをより深く共有することができた。子育て支援や地域との繋がりについてはまだまだ自園の弱みではあるが、法人内の委員会に所属したことで、他施設から様々な知識や情報を得ることができている。引き続き、情報収集を行うとともに、職員一人一人ができることから丁寧に取り組んでいく。年間を通して計画的に様々な状況を想定した緊急時の対応訓練を実施したことで、職員の意識の向上に繋げることができた。次年度も安心・安全な環境作りを大切に、継続して取り組んでいく。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
意識ある職場環境	<p>定期的な個別面接や、会議等で職員に意見を求めるなど、意欲ある職場環境づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回（4月・9月）職員面談を行うと共に、月1回のケース会議や環境プロジェクト会議の中で意識的に語る場を増やしていく
プライバシーの保護	<p>個人情報保護方針や規定に基づき行動するとともに、プライバシーを守る快適な物理的生活環境の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスク委員を中心に年に1度（5月）マニュアルをもとに園内研修を実施し、検証・確認を行う
第三者評価の受審	<p>保育・介護・障害福祉サービス提供について、「第三者評価 A 項目」を用いての自己評価の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回（9月・3月）自己評価を実施するとともに、勉強会（8月）を実施し、項目ごとの理解を深める